

JSCA指導者検定会 シーカヤック ベーシック報告書

報告者
報告日

紺野祐樹
2020年11月4日

検定会場		新潟県佐渡市会場	
開催日	知識課目	2020年10月29日	
	技術課目	2020年10月30日	
検定会場	知識課目	新潟県佐渡市 佐渡中央会館	
	技術課目	新潟県佐渡市 沢根マリーナ	
主管	JSCA公認スクール	アースクエスト	
種目	シーカヤック		
担当検定員 (チーフ)	紺野祐樹	資格	SKIT
	(第2)	資格	
アシスタント	土屋和輝	資格	KAI
デモ	土屋和輝	資格	KAI
研修参加者		資格	
		資格	
		資格	
		資格	
受験者数		6名	
単位取得者数		6名	

天候等自然条件		30日 天気:晴れ 気温:15℃ 水温:20℃ 北西風の最大3m/s(現場海域)	
安全技術 実施内容	艇種の特性 に関して	シーカヤックの特徴について、バルクヘッドのあることでレスキューが容易な艇であること、デッキラインの重要性について話した	
	レスキュー	<ul style="list-style-type: none"> ・ アプローチのためのボートコントロールと3S。 ・ トーイング: 道具を持っていない受験者は、その状態でのトーイングの方法の考察と検証を行い、上手くいった方法をシェア。カウテルとトーイングロープの説明と使用法のデモ、ロープ類を使う際の注意事項(ナイフの携帯について)。トーライン持参の参加者2名。 ・ レスキューの優先順位の考察(人・艇・パドル他の優先度とアプローチ順) ・ Tレスキュー、セルフレスキュー(馬乗り、スイミング) ・ 馬乗り又はスイミングは全員実施 	
	活動フィールドの考察	佐渡市全域からの参加者だったので、佐渡島の地図を使用して、地域毎に注意すべき風向やうねり、波の向きの考察を行い、B公認スクールの活動領域の話と合わせて展開した。 退避可能な陸地についても考察した	
その他特記事項		技術検定を当初予定していた佐和田海岸は、強風が予想されたため、沢根マリーナへ会場を変更して漕艇技術と指導法を行った。時間の経過と共に風が強くなる予報だったので、開始時間も7時からに変更し、結果として問題なく検定が行えた。	